

# 緑の風 NEWS

JR東労組



JR東労組ホームページ

East Japan Railway Work

懲罰的

2023年1月23日 No.94

過去の事故を教訓としない

JR東日本における

## 日勤教育

### ■運輸安全委員会が言及した、福知山線脱線事故の「原因」と「日勤教育の在り方」

2005年4月25日、福知山線脱線事故が発生し、107名もの尊い命が失われました。

運輸安全委員会は、福知山線脱線事故の原因を『事故調査報告書』で「日勤教育又は懲戒処分等を行うという同社の運転士管理方法が関与した可能性が考えられる」と記載しています。また、同報告書の中の「所見」では、日勤教育の在り方について右のように記載しています。

【所見】 同社は、次の措置を講ずるべきである。(1) 運転技術に関する教育の改善 運転技術に関する教育について、例えば、①インシデント等に関する情報を分析して得られた注意配分に関する知見をもとに教育を行う、②分かりやすくイメージしやすい資料や運転シミュレータなどを適切に使用して教育を行う、③制限 速度超過の危険性を十分に認識させるなど、実践的な教育を充実強化するべきである。また、一部の運転士にペナルティであると受け取られている日勤教育についても、このような実践的な運転技術に関する教育を充実させるなど、精神論的な教育に偏らず、再教育にふさわしい事故防止に効果的なものとするべきである。

### ■事故の教訓を活かさない国府津運輸区の日勤教育

国府津運輸区で発生した事象は、福知山線脱線事故の事故原因である「日勤教育」を繰り返すものであり、上記の「所見」に記載された日勤教育の在り方とは全く異なり、精神論的な教育に偏っています。福知山線脱線事故の教訓を活かしていないと言わざるを得ません。



### ■国府津運輸区で行われた日勤教育の内容 \*2022年12月8日～今日(2023年1月23日現在)も継続中

- 1日目 ○事象を起こしてしまった原因  
○他箇所での流転事象を例にした振り返り・事象の掘り下げ
- 2日目 ○思い込み・先読みの危険性  
○自分が起こした事象で周囲にどれだけ影響があったか
- 3日目 ○自分の仕事への想い・あるべき姿
- 4日目 ○今回の事象を最初から説明  
○日勤の過ごし方
- 5日目 ○日勤教育 5 日間の振り返り 管理者「運転士のいろはのいも出来ていない」  
○区長・副長面談
- 6日目 ○国府津運輸区の委員会活動 職場の掲示板を見ながら全委員会の名前を書かされる  
○就業規則の読み合わせ

- 7日目 ○職場内の除菌作業  
○副長との話
- 8日目 ○昔の当たり前と今の当たり前  
○副長 2名のジョブローテーション
- 9日目 ○日勤教育 8 日目の感想文作成  
○副長のジョブローテーション  
○三河島事故について  
○業務を通して成長を感じたところ
- 10日目 ○社会人として
- 11日目 ○アドバイザーの経歴・経験  
○区長面談
- 12日目 ○年休
- 13日目 ○年休
- 14日目 ○以降、日勤教育で学んだことを区長にプレゼンするためのパワーポイント作成等

精神論

精神論

精神論

自殺を考えるまで追い込まれる

事故防止

精神論

精神論

精神論

精神論

精神的な教育に偏る日勤教育が行われていないかチェックしよう!